

BeLive

7

「不登校」について考えてみた・・・

岡山県立鳥城高等学校
team おこた



「不登校」について 考えてみた!!

岡山県立烏城高等学校 team おこた

亀田祐奈
日名歩花

下山 和
前田美優

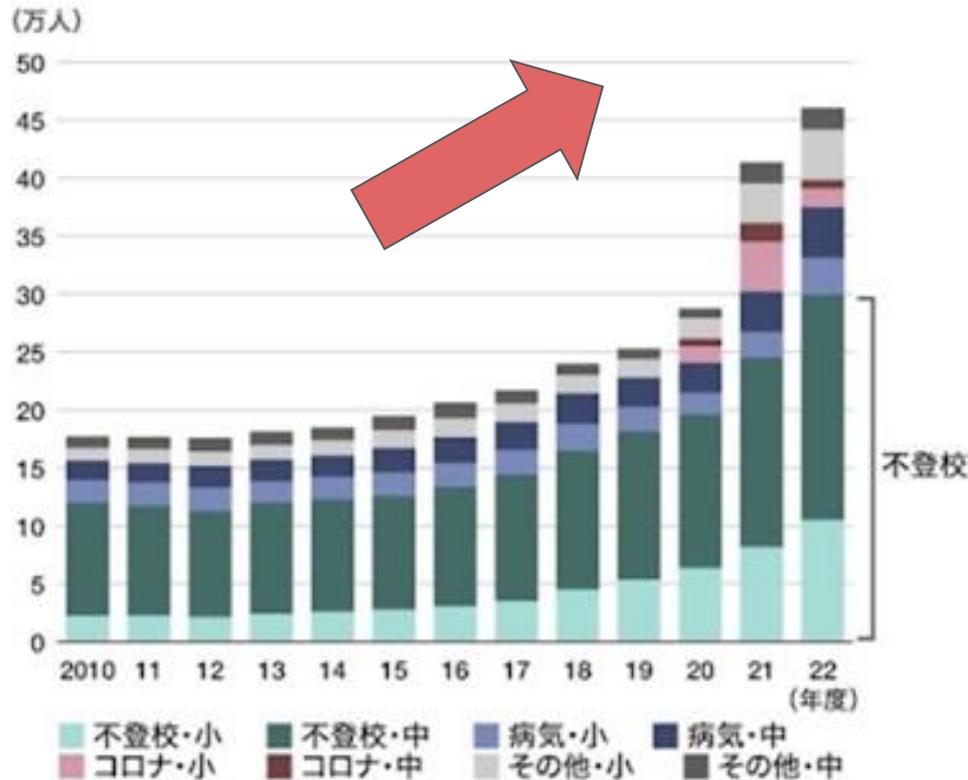
武田 暖
山本桜世



【研究動機】

不登校児童・生徒の数は
年々増加している

小中学校における長期欠席の状況



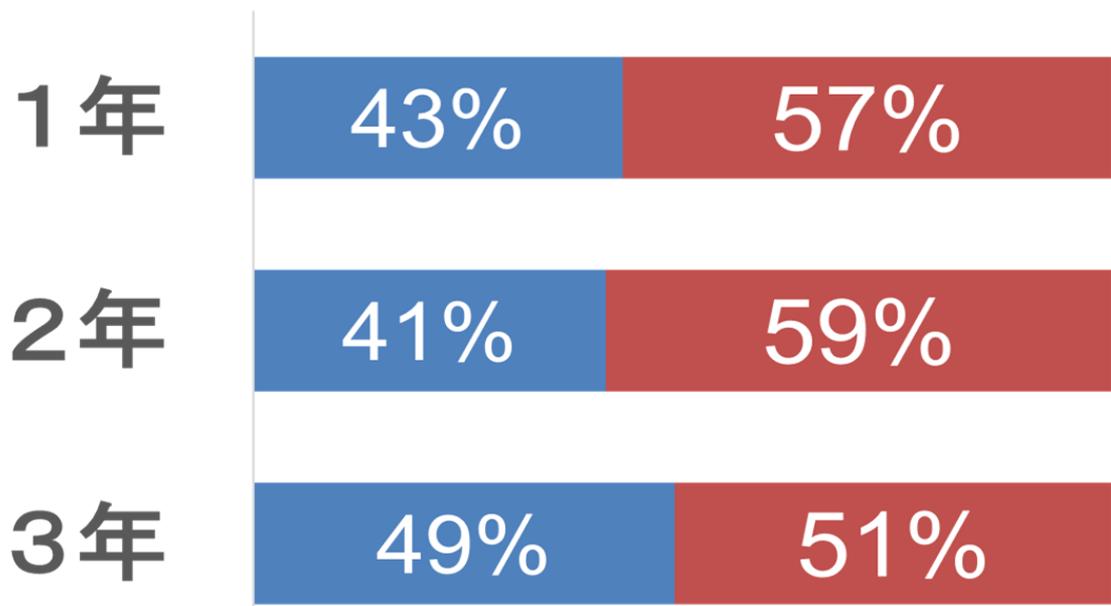
小中学校における
不登校者数

2012年⇒約12万人

2022年⇒約30万人

約2.5倍の増加

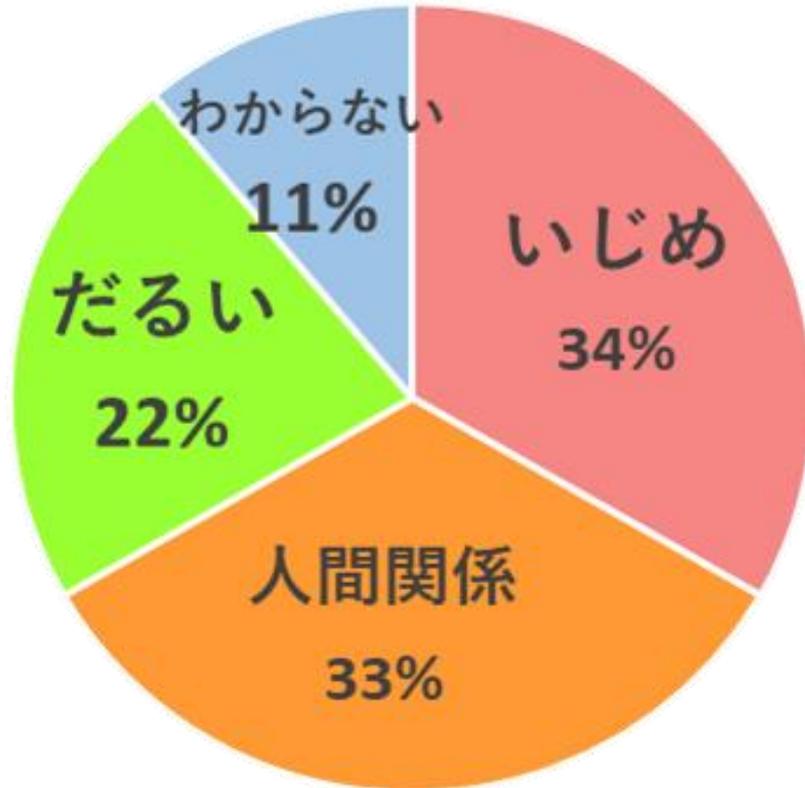
鳥城高校には、毎年多くの不登校経験者が入学している。



- 不登校経験者である
- 不登校経験者でない

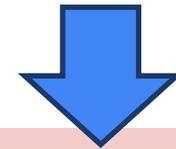


Q1.不登校になった主な原因は何ですか？



Q2.不登校になって不安だったことは何ですか？

- ・ 将来について不安だった
- ・ 周りの視線が気になった
- ・ 進路について...etc



学習面の遅れに対する不安が多いことが分かった

【 研究目的 】

不登校者削減への糸口を見つける。



不登校者が学べる場として注目される
「夜間中学」などの、学校外の施設がど
のようなところなのか調査をする。

調査①

岡山自主夜間中学校

- ・岡山市内に2017年に設立された**民間**の自主夜間中学校
- ・2022年から現在の場所に常設の教室として移転



(住所)

岡山市北区表町1丁目9-53

いろはみせビル3F

(オランダ通りに面しています)

TEL: 090-2862-4400

(城之内代表の携帯電話)

- ・ 生徒数 362名 小学3年生～89歳
(小中学生が約20%)
- ・ 教師数 320名 **ボランティアスタッフ**
- ・ 実施回数 **週3回** (月・水・土)
- ・ 実施時間 17:30～21:00
- ・ 参加費 **無料**



(助成金と寄付やボランティアなどの
善意で運営されています)

・ 特徴

回数が多く、先生も多いため、**個別**で自分の好きな教科を**自分のペース**で教えてもらうことができる。

イベントや生徒同士での関わりがあるので**楽しんで**通うことができる。

調査②

学びingぱる教室



(住所)

岡山市北区伊島町3丁目1-1

生涯学習センター講義棟1F

(烏城高校と同じ建物です)

TEL: 086-251-9751

(岡山県生涯学習センター振興課)

- ・ 生徒数 15名 10～60代（10代は約20%）
- ・ 教師数 3名 **教員免許を持つ**元中学校教員
など
- ・ 実施回数 **月2回**
- ・ 実施時間 土曜日10：00～12：00
- ・ 参加費 無料（岡山県が主催）

・特徴

教員免許を持つ先生に教えてもらえるので、**きちんとした知識が学べる**

テキストが提供されるため、生徒の**出費が少なく**、いつでも見返すことができる

調査③

岡山市児童生徒支援教室 トラングルー宮

岡山市内に5カ所ある市内在住の不登校生徒を対象とした教育相談や学習支援等を行う施設（旧適応指導教室）



（住所）

岡山市北区一宮855-2

TEL: 086-284-8450

- **生徒数** 約30名（中学生が約8割）
- **教師数** 10名（指導員4, 指導補助3, SC2, 事務1）
指導員は元小中学校の教員
- **実施回数** 毎週 **月～金**
(祝日や長期休業期間は除く)
- **実施時間** 10:00～14:30
- **参加費** 無料（岡山市が運営）

・特徴

自分で持参した課題をする。

個別でも集団でも活動できる。

スポーツや調理実習などの体験活動もできる。

服装や頭髪に関しては注意される。

中学校への出席扱いとしてくれることもある。

【 まとめ 】

学習面をサポートしてくれる施設は塾のような有料の所以外にも、様々あることがわかった。



それぞれの施設の特徴を理解し、状況に合わせて自由に選択できるように選択肢を増やすことで、学びを保証することが出来る。



これだけでは、
不登校者削減には
つながらない！

居場所がない
友達がいない

朝起きれない

勉強が
わからない



不登校者の気持ちを整理した！

先生が
嫌い

友人関係
家族関係

人数の多い
クラスがダメ

いじめ



先生が
嫌い

①先生などの大人の人数を増やし、
相談相手を選択できるようにする。

- 二人担任制や教科担当制などを活用し、1クラスに関わる先生を増やす。
- 生徒自身が状況に応じて、**相談する大人を選択できるようにする。**

人数の多い
クラスがダメ

いじめ

②一人一人の個性を理解し、 お互いを尊重しあえるようにする。

- ・相手の個性を理解できず、いじめにつながる
ことがあるので、その人の**ありのままを認め、
ひとりひとりが大切な存在**だと知る。
- ・周囲に対して寛容で**共感的な雰囲気**を…。

③不登校者に新しい居場所を作る。

居場所がない
友達がいない

・学校行事やイベントに参加し、先生や生徒だけでなく、さまざまな人とかかわることで、新しい人間関係が生まれ、**居場所を見つけれることにつながる！**

家族関係

・家庭環境についても考えるきっかけに・・・

ご清聴ありがとうございました！！

